令和7年度　森林環境譲与税の使途公表

【令和7年度　森林環境譲与税収入額　17,829,000円】＋【積立基金取崩額　481,000円】＝【令和7年度　森林環境譲与税使用額　18,310,000円】

都道府県名	市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	税導入の効果
					うち令和7年度の森林環境譲与税	うち基金取崩額	うち他の財源		
徳島県	牟岐町	① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	とくしま南部地域森林管理システム推進協議会負担金	1,767	1,767			とくしま南部地域森林管理システム推進協議会への負担金。山の相談窓口「ハローフォレスト」設置・運営、森林管理提案書の作成・送付、事業化の検討、意向調査未回答者へのフォローアップ、森林整備等の準備のための調査及びバンク登録希望森林の現地調査を実施。 協議会運営事業：1,767,000円	【ワンフレーズ】 森林経営管理制度の周知活動や意向調査によって、森林管理の意向などを把握することができ、円滑な管理システム実施へとつながった。今後も引き続き、意向調査を基に、管理プランの作成や境界の明確化を行い、森林整備を推進する。 また、林業担い手対策では、高度な技術を有する林業技術者の育成の支援をすることで、町内の林業振興・発展へと寄与する。 そのほか、イベント等を通して地元木材の利用促進を図った。 【詳細】 とくしま南部地域森林管理システム推進協議会負担金については「とくしま南部地域森林管理システム推進協議会」において事業を実施。 ・協議会運営事業として、相談窓口の設置・運営、各種調査等を行ったほか、今年度からは意向調査に「町へ委託希望」と回答した方に向けて、今後の森林管理についての提案をする「森林管理提案書」の送付を開始し、25件に送付した。 ・森林整備事業として、中村地区ほかの間伐を5ha実施。 ・森林境界明確化事業として河内字神子屋敷地区で32ha（地上法）、河内字内山地区他で179ha（航測法）、河内字はやまだに地区地で149ha（航測法）の境界確認を行った。 木材利用及び普及啓発として、徳島大学の学生らが地元の木工職人と共に木工品を製作、森林環境の重要性や木の性質などを学ぶワークショップを行った。 ・牟岐小学校には、大学生との交流を通し、ワークショップやものづくり体験を行い、森林や木材について学ぶ機会を作った。 ・牟岐保育園には、県産材である杉材を主に使用し、おままごとテーブルや積み木等を制作・寄贈。木の温もりを感じてもらえる工夫をした。 ・出羽島連絡船乗場に寄贈した案内看板は、県産材である杉材を使用し、木の温もりを感じてもらえる工夫をした。 ・船戸荘の旧客間３室の床・壁・天井を県産の杉材や檜材を使用して改修、使用者に木の温もりを感じてもらえるようにした。 木材利用及び普及啓発として、役場新庁舎建設用に町有林の木材を使用するため、木材の集積や保管等に使用した。
徳島県	牟岐町	③ 私有林整備	とくしま南部地域森林管理システム推進協議会負担金	12,460	12,460			とくしま南部地域森林管理システム推進協議会への負担金。手入れが必要な森林の間伐及び管理、森林境界の明確化を行う。 森林境界明確化事業：10,414,900円 森林整備事業：2,045,300円	
徳島県	牟岐町	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	とくしま椎木林業推進協議会負担金	600	600			とくしま椎木林業推進協議会の負担金。協議会のホームページ制作や動画コンテンツ・PR冊子の作成。	
徳島県	牟岐町	⑨ 林業就業者の育成	牟岐町森林整備担い手対策支援事業	705	705			林業の新規就労者を雇用する事業体への補助。	
徳島県	牟岐町	⑯ その他（木材・普及啓発関係	木材利用推進・林業普及啓発事業	894	894			船戸荘改修事業（木材利用）、椎木林業普及啓発事業（普及啓発活動）、小学校や保育園の用具・おもちゃを制作等。	
徳島県	牟岐町	⑯ その他（木材・普及啓発関係）	木材利用推進・林業普及啓発事業	1,884	1,403	481		新庁舎建設用産材の集積・保管等。	